

安心どうるおの下町川の手をめぐして



No.12

防災 まちづくり瓦版

発行／寺言問を防災のまちにする会

昭和62年10月1日

雨水を防災用水に！

路地尊の新タイプを開発
非常時用の飲料水を確保
具体案のデザイン検討へ



三宅島では雨水を飲み水に

一言会は、雨水の利用を提唱している
墨田区の都市環境問題研究フルーツ代表
の村頼誠さん（向島保健所職員）を紹介
9月27日、雨水利用システムの学習会を開いた。

一言会の研究機関、「路地尊研究会（徳永暢男代表）」が雨水を利用した新しいタイプの路地尊システムを開発した。研究会では今後具体案をつめていくとともに、このシステムの考え方を広めていく予定だ。路地尊とは防災設備をもった屋外家具で、路地の安全を守るシンボル。東向島三丁目の大和湯前にその第一号がある。だが、この路地尊はモデルだけに、木一个是あっても「水」がない。

「当初は、水道の蛇口から防災用水をとろうとしていた。ところが、大地震になると水道は断水してしまう恐れがある。そこで路地尊の水源には雨水を利用しようと考えた」と、研究会の代表の徳永さん。

徳永さんは、「システムの模型は、むかしの天水槽や路地尊第一号を摸してつくったが、具体案はまわりの景観にあうようにならねばならない」と思つ。まずは設置スペースにゆとりのある児童遊園などをイメージして検討していく」と今後の研究会活動の方向を話している。

このシステムは、路地尊の地下に約5トン程度の小型の貯水槽を作り、近くの建物の屋根に降った雨水を導入・貯水する。これを非常時には、初期消火やろ過した上で飲料水に使い、平常時には手動式のポンプでくみ上げ、路地や縁の散水、子供の遊び用の水に利用していくこうとするもの。大雨で下水から水があふれる都市水害の撲滅にも役立つ。

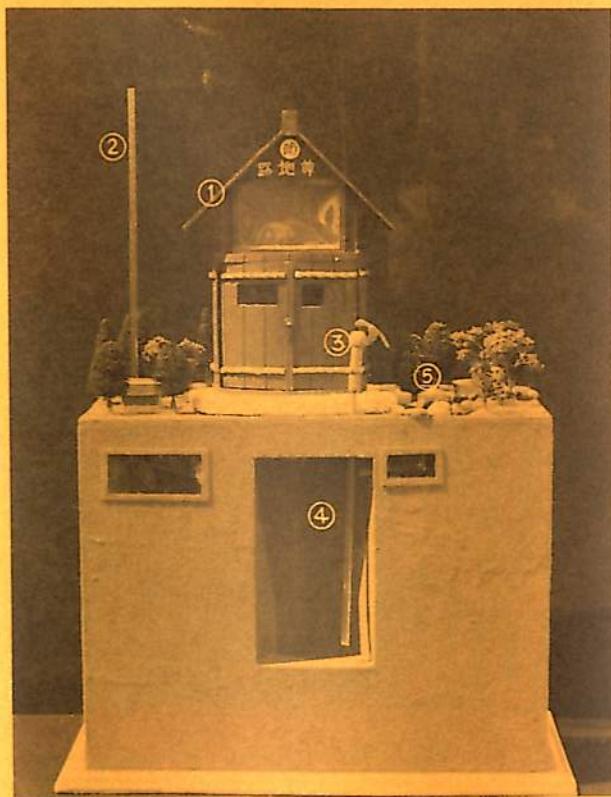
村瀬さんによると、三宅島では全世帯の70%が屋根からの雨水をためる水槽を備えており、雨水を飲用に、水道水を難用に使用しているという。また区内では九つの施設で、水洗トイレや冷房の水に雨水利用がおこなわれており、これまでの水質検査では、処理らしい処理をしていないにしかねらず、消毒さえすれば飲めるほど良好な成績が得られているとのこと。

旧墨堤之道の人たち初会合

一言会は、8月26日に「旧墨堤之道の整備」に関して、沿道の人たちと懇談会を持った。（参加者、約30名）

「旧墨堤之道」は、子育地蔵から白鬚神社に至る少し湾曲した道で、むかしの土手の名残り。かつては道沿いに桜並木が連なり、多くの花見客で賑わった。

「防災まちづくり計画」では、「墨堤通りの歩道や交差点の広場を拡げて歩行者空間として整備し、サクラを植樹して墨堤の桜を再生していく。特に、旧墨堤之道は、そのシンボル空間として整備し、

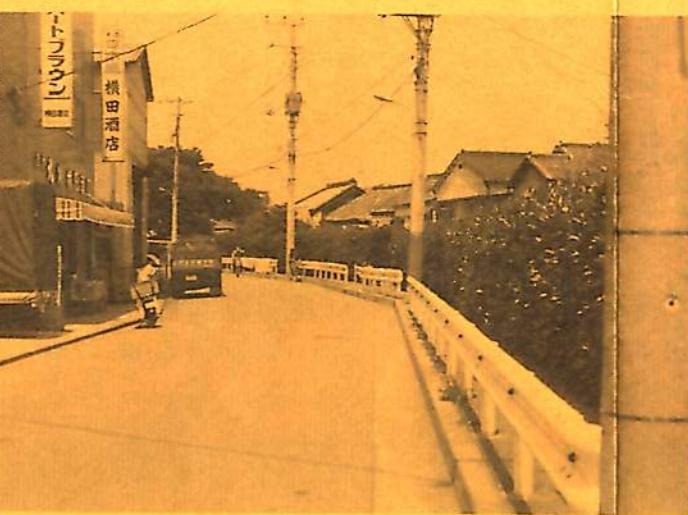


路地尊雨水利用システムの模型

①路地尊 ②屋根からの集水管(雨樋) ③手動式ポンプ ④貯水槽(3~5トン) ⑤オーバーフローした水が流れるせせらぎの池
模型製作および写真撮影 / 徳永暢男 (右同様)

遊歩道にしていく」と謳っている。そこで、一言会は、整備について協議し、計画をつくることを沿道の人たちに提案した。

参加者から、「整備する必要がない」という意見と「歩きやすい道に整備してほしい」という意見の両方が出された。その中で、「困っていることなどを出しあってみることも大切だ」という意見もあり、現状の問題や整備によって期待される効果、今後のすすめ方などをよく整理して、再度懇談会を開き、話しあうことになった。



み育世蔵側からみた旧墨堤之道

整備計画づくりに着手

露伴公園をお化粧直し

THE NEWS

MATSUDAIRA-KU

墨田区は「一寺言問地区防災まちづくり事業推進委員会」(委員長:浅川敏克都市整備部長)をつくり、一寺言問地区的整備計画づくりに着手した。この委員会は、先に一言会が提出した「一寺言問の防災まちづくり計画」を検討するために、関係各課によて、七月に発足した。以来、会合を重ね、十月中にその検討結果を「一寺言問地区整備計画」としてまとめる予定だ。

この計画は、「どこで、どのような手段で、どのように整備するか」とい、た整備に関する基本的な方針を示したもので、細部については、我々住民と充分に協議し、別途定めていくことのこと。

委員会の構成部局は次の通り。企画総務室企画担当/防災課防災係/環境対策課緑化係/産業経済課商工振興係/都市計画課課調整係/庶務課庶務係/調整室査察係/道路課調整係/公園河川課促進室

細街路の整備に新制度

区は細街路の整備をするためには新しい制度をつくった。建築基準法によると、家の前の道幅が4mないと建てられない

tel 626 の315- (内680) 小山
クウェマ」という大きな歩道橋(広場)!? をつくることを計画しており、現在そのプランを練っているようだ。完成すれば、隅田川を眺められる「明るい」広場になり、墨中通りへ今度、歩道通りに改名とのことからも行きやすくなるという話だ。

一寺言問地区は、緑化のモデル地区にも指定されている。今生垣など「緑のへい」にすること、大変にお得だ。1m当たり、一万二千円の助成がある他、ロック塀などをこれまでよりも1m当たり六千円の助成がある。これは一寺言問地区だけの制度で、他のまちは適用されない。

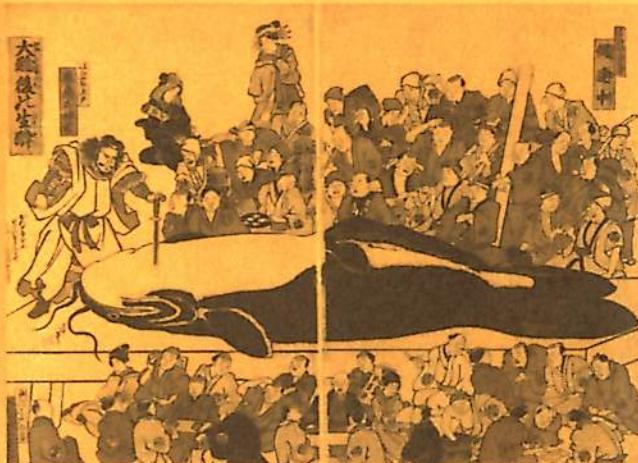
区の緑化係では、近く町会ごとに説明会を開いていく予定とすること、詳しくは、次のところまでして下さい。

アイヌ語で「なます」のことをモシリ・イクテウエ・チニッフ、これは「背中で大地を支える魚」という意味だとか。アイヌの人も昔、「なますが動けば、大地が震動すると信じていたようだ。そのまま、実は地震を起すところが震動に大変弱い。その証拠に、つたなますを酸素を充分に補給した生贋にいざなますは震動に大きく死してしまった。そのせいか、なますを食べさせる店は、産地以外にあまり見られない」とか。

「地震に一番弱いのは、なます」という話

桜橋の橋詰に大歩道橋

区では、桜橋のたもとあたりの、高速道路下を走る直線上にいたとして、「桜橋デッキスクエア」という大きな歩道橋(広場)!? をつくることを計画している。桜橋室た626-1315-1 内線671指揮室た626-1315-1 内線671



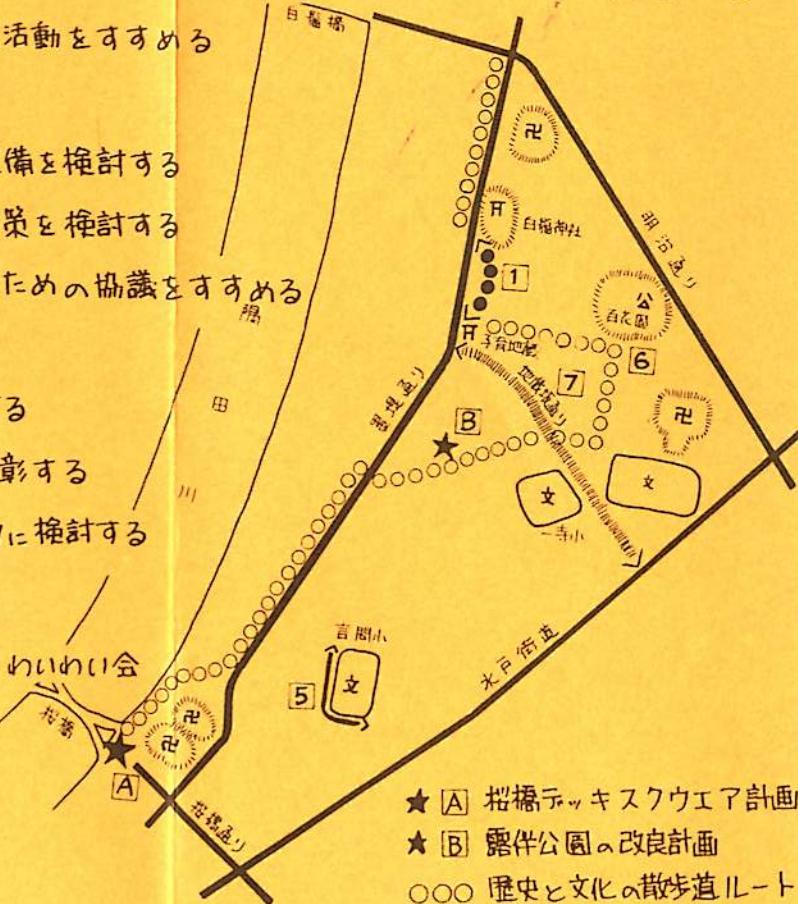
計画の具体化へ—11のテーマ

今年度の一言会の方針

- 1 旧墨堤之道の遊歩道整備基本計画を策定する
- 2 地域防災活動拠点会議の設置を検討する
- 3 防災まちづくりの学習・相談活動をすすめる
- 4 路地尊を二基設置する
- 5 言問小学校周囲道路の路面整備を検討する
- 6 向島百花園周辺の環境整備方策を検討する
- 7 地蔵坂通りを安全な道にするための協議をすすめる
- 8 生け垣化を推進する
- 9 防災まちづくり瓦版を発行する
- 10 防災まちづくりの功労者を表彰する
- 11 計画の具体化に関して総合的に検討する

(担当)

- 1 堀越一丁目町会 東向島宮元町会 わいわい会
- 4 わいわい会
- 5 向島五丁目西町会 向島五丁目東町会
- 6 東向島宮元町会 わいわい会
- 7 東向島一丁目中町会 東向島南町会
東向島宮元町会

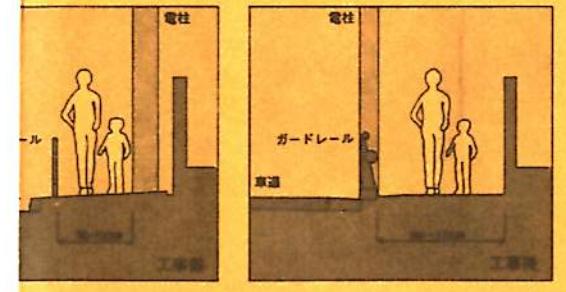


★ A 桜橋デッキスクエア計画

★ B 露伴公園の改良計画

○○○ 歴史と文化の散歩道ルート

とガードレールを一緒に移す

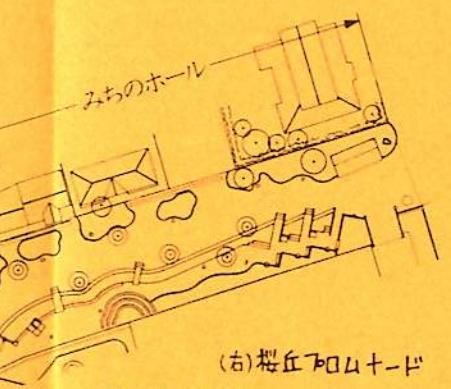


「瓦版編集局・若木薦枝」

他のまちのまちづくり（世田谷区太子堂、用賀アローナード他）

用賀アローナード「いらかの道」

路面には瓦を敷き詰め、百人一首をほりこんである。「くもくもの橋」とか「王様とセ王様のいす」とか「ためしこはけの水のみ場」とか、とにかく華やかなまちだ。



(右)桜丘アローナード
車も通れる舗装道は、緑といっぱい

その後、桜丘区民センター周辺の車両通行可能な歩道とも言うのかな。その地区の住民の車がゆくなり通り抜け、車のない時は全面歩道として開放してある。センター内には小さな子供たちが遊び施設があるので、ここへやてくるお母さんはどんなに力助かっているだろうとうらやましい。

最後に、用賀アローナードから砧公園を通じて世田谷美術館へと散策。二二八整備は完璧！立派すぎて手が届きそうもない気がした。立派すぎて手が届きそろいかい会として発足し、一言会を開成して満ニオのまちづくりチーム。住民の力でどこまでやれるかわからなければ、やれることから手掛けた安心して歩ける道を実現したい。

用賀駅から世田谷美術館に接する道、用賀アローナードは良か、たですね。なかなかへいらかの道）はステキでした。道がまちにとけこんでいる雰囲気、例えば、住まいの門や玄関が道と一緒にいる風情には感心しました。

この道を企画された方も立派かもしれないけれど、それに協力されたまちの方たちも素晴らしいですね。最初はいろいろ抵抗があると思うのですよね、新しい試みだから。出来て初めて「ステキだ」「納得」と思えるのであって、その過程においては問題があつたと思います。けれども、芸術を理解する人やまちを愛する人がたくさんいたから、あのへいらかのまちではできたと思います。

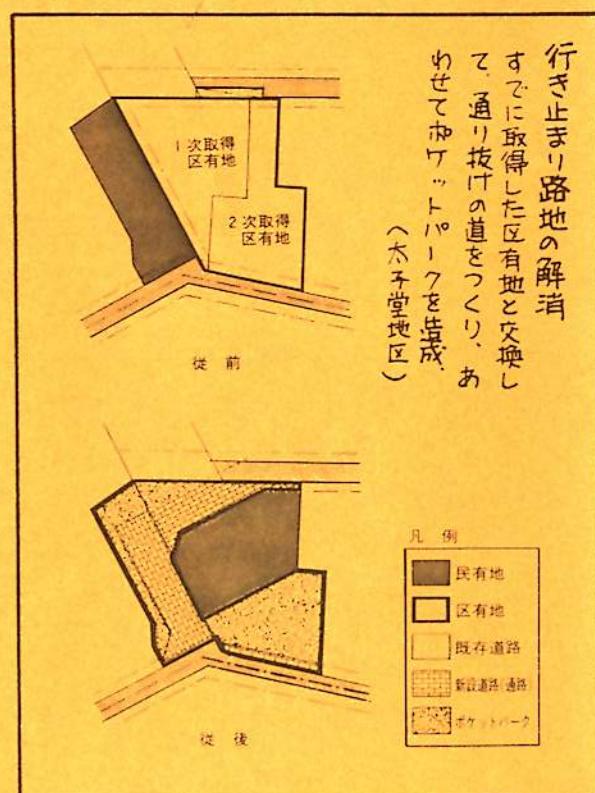
私もニオのときにこの向島に来て、育ったわけですよ。だからこのまちが好きなふうな魅力のあるまちになつたらいいなあ、と思いますね。



東向一南町会
明間 藤子



直路の両脇にレンガタイルを敷く。段差がないため、停車も可
(桜丘アローナード)



一寺言問らしさを出して わいわい会

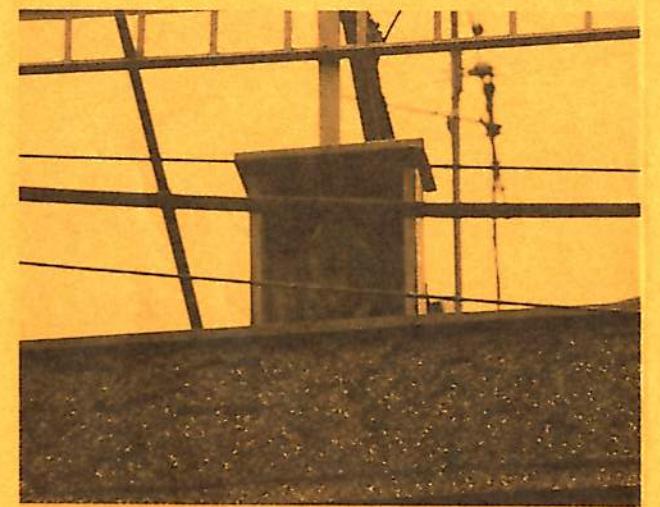


徳永 暢男

太子堂のまちを歩いてみて、道が狭かったね。ここいら辺と似通った道の狭さだ。だけど、建物のまわりにそれなりの敷地があって、自転車や自動車を取りこめる余裕がある。俗にいう下町長屋は商店街の一部分だけで、大部分は昔のお勤め人のすまい。埠があつて玄関がある一戸建ての家が多かった。だから密集しているとはいっても、ここいら辺のようにゴチャゴチャしていないで、道は道として整然としているし、環境が良いように見えた。さすが日本の世田谷だね。

それから、梅ヶ丘中学校前の道にしき、桜丘アローナードにしき、用賀のいらかの道にしき、タイルを敷いたり、瓦を敷いたりして、整備の仕方によってはきれいな道になるのがよくめた。だから我々のまちでも、みんなで恵を出しあって「一寺言問らしさの道」をつくることができるらしい。

世田谷なんかに負けちゃいけないよ。



鳥武さんちの屋根 箱の中に何がある?

横20センチ、縦30センチぐらいの箱が屋根の上に置いてある。何がはい、ているのか?!

ところは地蔵坂通りの鳥武肉屋さん。好奇心の強い私は、早速鳥武さんへインタビュー。

「あれは、鍾馗(しょうき)様をおまつりしているのよ。このお父さんが、家の向いが鬼門(きもん)にあたるので建てたのです。で、そうね、60年ぐらいになるかしら。」

忙しい手を休めて答えて下さったおはさん! ありがとうございます!!

●鑑鑑袋…中国で疫病を追い払うといつ神様。五日人形(ヒガ)の武将。

●鬼門…鳥を不吉とする方位。

(菊)

私のふるさとの川、隅田川は以前に比べてすいぶんきれいになりました。「隅田川にも魚かも」とつづいた、「おじいちゃんに報じました」という新聞記事を読んでうれしく思ったものだ。でも、そんな話をおじいちゃんにしたらいたい何ていうのだろうか。ちょ、ひり考えて

(主婦 匿名希望)



一言会副会長
島崎易二さん

同島五丁目東町会長でもある島崎易二さん。牛島神社御大祭の準備の時間もさして頂いてのインタビュー。とにかく大変で元気な方。町会長十五年、向島見番雪席一を成功させた招橋向友会会長、あの華麗な隅田川花火大会実行委員長。

その他にも飲食店組合長、同建会会長など21種類の役員を現在も務めています。手帳にはタレンント並みの過密スケジュールだ。

25年前、町会副会長時代、すでに防災に対する強い認識を持ち、防災無線13台を町会で設置。町会行事、商店街のPRなどを有効に活用している。

三里三丁目の子育て時代からTVA会長などの重要な役職をビシビシと歴任。若い頃からの行動力が現在の若さの秘訣かも。

これだけの忙しい生活の中で、カメラ歴60年、趣味を口説くまで向上させるなど、ウルトラヒューマンライフを持っています。

(菊)

「川原に行ってみよっよ。きれいな水が流れているから。」夏休みに長野の親せきの家に行つたときのこと。小学二年生になる息子と二人で、近くに流れる梓川に向った。

川原に着くと、さっそく裸足になつて水遊び。澄んだ水に魚の姿を見つけると、何だかうれしくなつて、「こ、ちよ」と呼ぶながら魚と追いかけっこ。でも一匹もつかまえられず、あげくの果てにはすべてこうんで、二人ともお尻をびしょびしょにしてしまつた。

帰ってきておじいちゃんに報告したら、「最近、梓川は汚くなつたからねえ、子供は入らせないほうがいいよ。といわれて

びっくり。『汚い』って? うそー! だ・て魚が泳いでいたわよ。

防災まちづくり瓦版

第12号 昭和62年10月1日

企画編集／一言会瓦版編集局

山本俊哉、若木萬枝、高原純子
墨田区横網1の6の1 墨田区都市整備
部開発促進室内 626-3151内655

伝言板

コラムニスト: 楠原義典

▼来年のカレンダー作り
方、自分を見つめながら
お母さんの勉強会「子供とのかかわり
へとき」10月31日(土)、11月7日(土)、11月
14日(土)、午後3時～4時半へとこころ提
議会所へ定員77名へ会費1,500円
へ対象：小学生へ連絡先へにんじんくら
ぶ・坂尾621-1270
635

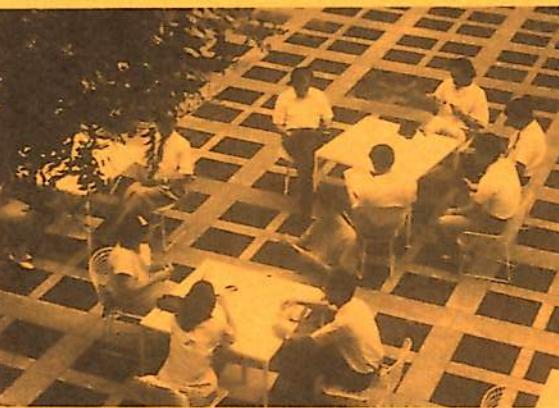
▼ワイン！ 子どもカード
へとき：10月18日(日) 午前10時半～午後
3時へとこころ都官桜川橋アート広場
へ内容：遊びあり、人形劇、歌、アトラ
クション、バザー等盛りだくさんへ問合
先：すみだこども劇場 64-5
64-5



世田谷区役所の方に説明していただいた



太子堂まちづくり協議会と意見交換会



少し疲れたかな!? 世田谷美術館にて。

狭い歩道を広くするアイディア

梅丘中学校前の歩道。以前は電柱やガードレールがばらばらにあって、幅員は実質80～100センチ。これを東京電力や警察署の協力を得て電柱と交通標識をガードレールの一線上にまとめて車寄せに設置することにした。また電柱を以前よりも細いものに変えたら、幅員はなんと160～170センチに。工夫しだいで広くなる!?

太子堂からの手紙

木辺のあるみち

(うかの道のみちのサロン)

一寺言間の皆さん、こんにちは。こんなに長いメシバの方々の訪問を受け、太子堂側は非常に大きな刺激を受けました。町会と、いろいろな組み合わせ方が面白い。下町の会の組み合わせあるのだなとうらやましく思います。こちら太子堂まちづくり協議会はまだ町会や商店会との関係づけが何か芽は育っています。そうすれば年に6年もやっている実感もします。とにかく続けることです。そうすれば最初、疑問視していた人達も理解を示してくれるようになります。地域というの

一寺言間の皆さん、こんにちは。こんなに長いメシバの方々の訪問を受け、太子堂側は非常に大きな刺激を受けました。町会と、いろいろな組み合わせ方が面白い。下町の会の組み合わせあるのだなとうらやましく思います。こちら太子堂まちづくり協議会はまだ町会や商店会との関係づけが何か芽は育っています。そうすれば年に6年もやっている実感もします。とにかく続けることです。そうすれば最初、疑問視していた人達も理解を示してくれるようになります。地域というの

は誤解が済んでいますね。とにかくコツコツと時間をかけてやっていくことが一番だと思います。町会と、いろいろな組み合わせ方が面白い。下町の会の組み合わせあるのだなとうらやましく思います。こちら太子堂まちづくり協議会はまだ町会や商店会との関係づけが何か芽は育っています。そうすれば年に6年もやっている実感もします。とにかく続けることです。そうすれば最初、疑問視していた人達も理解を示してくれるようになります。地域というの



東向島宮元町会
北条嘉雄



達成すべき方策を!